

事業名：まちづくりフォーラム in 千葉 2024（建築文化に触れる）

「千葉大学医学部亥鼻キャンパス 見学会」

実施日：2024年12月14日（土）

実施場所：千葉大学医学部亥鼻キャンパス（千葉市中央区亥鼻1-8-1）

講師： 穎原澄子（千葉大学 大学院工学研究院 准教授）
江口敏彦（全国工業高等学校長協会 事務局次長）
鈴木弘樹（千葉大学 大学院工学研究院 准教授）

申込み数：64名（参加者57名）

内訳 建築学会：14名、千葉県建築設計6団体：5名、建築士会：3名、JIA：2名、一般：28名

プログラム

12：30 受付（みのはな同窓会館）

13：00 開会 支所長挨拶

13：05 基調講演

- 亥鼻山全体の歴史からみる亥鼻キャンパスと千葉文化の森（穎原澄子先生）
- 「千葉文化の森」周辺の歴史的建物について（江口敏彦先生）
- みのはな記念講堂・みのはな同窓会館（鈴木弘樹先生）

14：15 建物見学

- ・みのはな記念講堂
- ・旧医学部精神科病棟（現サークル会館）
- ・旧医学部本館（外観のみ）
- ・みのはな同窓会館

16：00 質疑応答

16：15 閉会 支所長挨拶



まちづくりフォーラム in 千葉 2024

Machizukuri Forum in CHIBA 2024

建築文化に触れる

「千葉大学医学部亥鼻キャンパス 見学会」

千葉大学亥鼻キャンパスには、様々な歴史があるが、例えば昭和11年（1936）に竣工された当時「東洋一の病院」と称された旧医学部本館（設計：文部省宮繕課 / 課長柴垣鼎太郎 詳細不明）がある。また、旧医学部本館がある千葉大学亥鼻キャンパスは、千葉県の医療・建築の歴史において重要な場所と位置づけられる。日本建築学会千葉支所では、今回、歴史的に重要な千葉大学亥鼻キャンパスを学術的な視点から見学会+講演会を企画します。

今回の見学会は、千葉大学亥鼻キャンパスの旧精神科病棟（昭和2年（1927）竣工）の見学と千葉大学医学部の成り立ちから亥鼻キャンパス内に建つ「みのはな記念講堂」（設計：槇文彦 + 竹中工務店 / 1963年竣工）や「みのはな同窓会館」（設計：鈴木弘樹 / 2013年竣工）の建築鑑賞を通して、亥鼻キャンパスから千葉文化の森に広がる千葉の記憶と記録について考える機会と「建築文化」への興味の醸成を図るため見学会を開催します。

みのはな記念講堂

みのはな同窓会館



2024
12 / 14
土曜日

会場

千葉大学医学部みのはな同窓会館

時間

13:00～16:30（受付12:30～）

申込

下記 google form (QRコード) よりお申し込みください。
<https://docs.google.com/forms/d/1y-bhExZWht1H5L9pJEfyBPInlyYrw8PJZllocjWr4>

対象

会員 / 一般 / 学生 / 他



資料代 ￥1,000 (税込)
定員 60名 (要事前申込・先着順)

主催：(一社) 日本建築学会 関東支部 千葉支所
 後援：千葉県建築設計6団体協議会・千葉県建築文化研究会
 協力：国立大学法人 千葉大学 工学部・医学部・みのはな同窓会

申し込み及び注意事項

- 定員 60名(要事前申込・先着順)
- 申込先 ウェブサイト(表面 google form より)
- 申込期間 2024年10月15日(火)12:00
～11月25日(月)12:00
- 資料代 ¥1,000(税込)
※お支払いは当日現金にて集金いたします。
※領収書の宛名は、申込み画面の「領収書宛名」欄に入力された名称で作成致します。
申込み後の文言の変更はできませんのでご注意ください。
※領収書(インボイス登録番号記載)は、当日お渡しいたします。
- 注意事項
 - ・主催者が許可する場所以外での、撮影、録音は、個人の使用目的も含めてお断りしております。

アクセス



JR 千葉駅又は京成千葉線の京成千葉駅下車、(7)番バス乗り場から京成バスを利用15分、「千葉大看護学部入口」下車徒歩2分

お問合せ

(一社) 日本建築学会 関東支部
千葉支所

〒260-0013 千葉市中央区中央4-8-5
千葉県建築会館(一社)千葉県建築士会内
E-mail: kjm3104@mac.com
TEL:050-7126-3030

講師

舘原澄子(千葉大学大学院工学研究院 准教授)

「亥鼻山全体の歴史文化から見る亥鼻キャンパスと千葉文化の森」
(主な著書)原爆ドーム 物産陳列館から広島平和記念碑へ(吉川弘文館)
身近なところからはじめる建築保存(弦書房)

江口敏彦(全国工業高等学校長協会 事務局次長)

「千葉文化の森」周辺の歴史的建物について」
(主な著書)東京の近代建築—建築構造入門(理工学社)
洋風木造建築—明治の様式と鑑賞(理工学社)

鈴木弘樹(千葉大学大学院工学研究院 准教授)

「みのはな記念講堂・みのはな同窓会館について」
(主な作品・著書)みのはな同窓会館
建築空間計画(彰国社)

見学施設

旧医学部精神科病棟

(現サークル会館)

設計者: 新山平四郎
(文部省技師) 詳細不明
施工者: 不明
構 坪: 204坪 (674㎡)
総延坪: 468坪 (1,547㎡)
竣工: 昭和2年3月 (1927)



みのはな記念講堂

設計: 横文彦 竹中工務店設計部
協力: 流政之(ながれまさゆき)
彫刻「三恋シリーズ」
前庭: 悲恋/舞台後壁: 徳恋
/講堂南: 不詳
施工: 竹中工務店
構造: 鉄筋コンクリート造
地下1階 地上3階
延面積: 2,372.071㎡
座席数: 960席
(1階720席/2階240席)
工事期間: 着工1962年12月
完成1963年11月



みのはな同窓会館

設計: 鈴木弘樹+鈴木弘樹研究室
施工: 山内工業株式会社
建築面積: 544.56㎡
延床面積: 656.24㎡
構造: 鉄筋コンクリート構造
(一部鉄骨造) 地上2階
延床面積: 656.24㎡
工事期間: 着工2013年1月
完成2014年2月

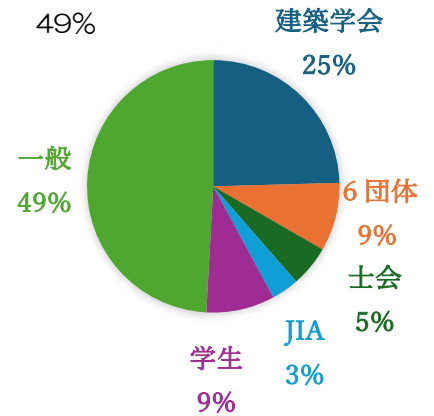


アンケート集計結果

申込者：64名 参加者：57名 アンケート回答数：47

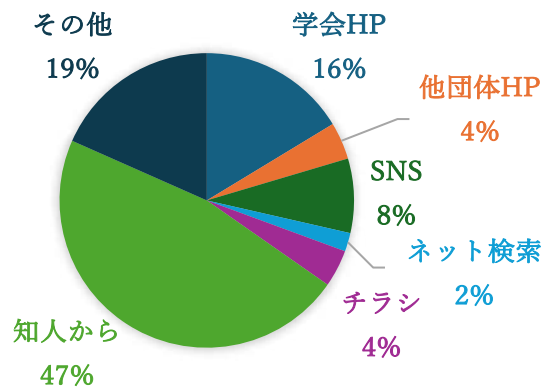
参加者の属性

建築学会	千葉県建築設計6団体	建築士会	JIA	学生	一般
14	5	3	2	5	28
25%	9%	5%	3%	5%	49%



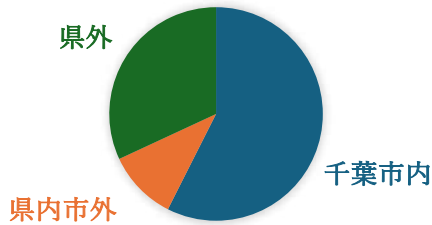
イベントを知った媒体

学会HP	他団体HP	SNS	ネット検索	チラシ	知人から	その他
8	2	4	1	2	21	9
17%	4%	9%	2%	4%	45%	19%



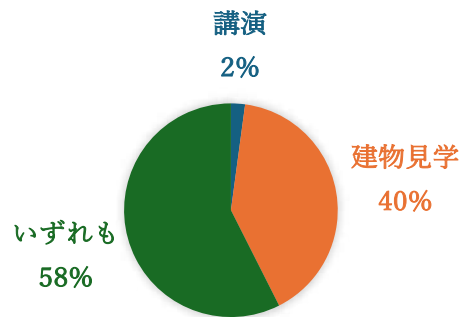
参加者の居住地

千葉市内	県内市外	県外
27	5	15
17%	4%	9%



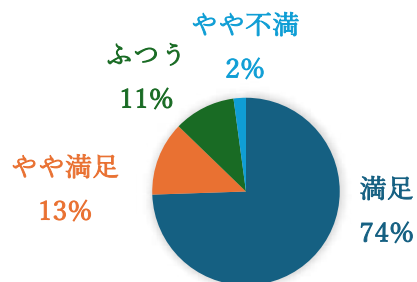
楽しみにしていたコンテンツ

講演	建物見学	いずれも
1	19	27
17%	4%	9%



講演の満足度

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
35	6	5	1	0
74%	13%	11%	2%	0%

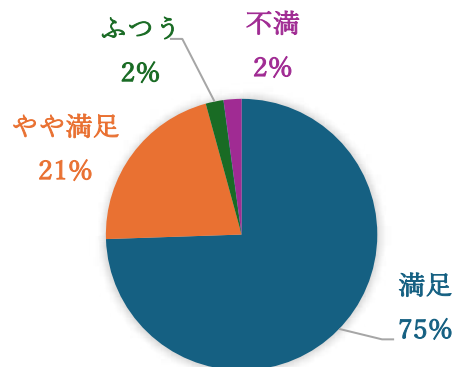


講演の感想や印象に残った内容

- 医学部本館の威容には驚きました。
- 大高正人に関することは、初めて知りました。
- 各建物の文化性、歴史性の高さに驚いた。
- 千葉文化の森や千葉教会の話が聞けたこと。
- 大高正人さんの話が出たので、千葉県立美術館に、榎文彦さんに関連しては、幕張メッセにも少しふれて欲しかった。
- 群体としての建築物。
- ゐのはな記念講堂に関する講演が、見学を加えて大変興味深かった。
- 新しく知ることのできるスライドが多く、行ってみようと思いました。
- おもしろかった、もっと聞きたかった。
- 大高正人に関心があるので、ドコモモの群選定への大高の群造形が与えた影響の可能性のお話が印象に残っています。
- 資料も詳しく、わかりやすかったです。
- 千葉にあんなに多くの歴史的建造物があるとは知らなかった。
- ドコモモの選定にあたり、群選定に至る経緯を知ることができてよかった。また千葉文化の森の重要性を知ることができて良かった。
- 講演の後の見学でより理解が深まりました。(歴史的背景の話も)
- 穎原澄子先生によるドコモモ・ジャパンの群選定について、千葉文化の森における大高正人氏の取り組みについて。
- 群造形その他に関する大高正人さんの考えの部分。「自らの作品は多くの方の協力あってのこと」また、世界デザイン会議での「群のディテールは…」

建物見学に対する満足度

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
35	10	1	0	1
75%	21%	2%		2%



建物見学の感想や印象に残った内容

- バックヤードまで見学させて頂きありがとうございます。歴史的な価値のある建物なのに、今の利用のされ方に少し寂しさを感じました。
- 榎先生の設計に触れることができ、感銘を受けました。最新の建築も素晴らしいですが、名作に触れることの素晴らしさを感じました。
- ゐのはな記念講堂の流氏の彫刻作品です。
- 意外と外観が朽ちてきているのが残念。医学部旧本館内部が観れないのが残念でした。
- ゐのはな記念講堂を見学して、千葉文化会館や県立美術館との類似性を感じました。
- 精神病棟の迫力。
- 古い建物ほど心休まり、こちよく感じる。
- 部室サークル室の手入れをどうするか。
- 内部見学できたところ。くまなく見せていただけて興味深かったです。
- 講堂。榎先生も若い頃はかなり気負いがあったことを知り、面白かった。
- 榎先生の初期の作品が驚きでした。鈴木先生の作品にもふれられてうれしかったです。
- ゐのはな記念講堂。建物の細部にわたり（倉庫・機械室まで）見学でき、満足しています。
- 病院建築が見られて良かった。
- サイン計画及びサインデザイン。
- ゐのはな記念講堂が非常にかっこうよく、流政行の彫刻とあわせて印象的でした。

- ゐのはな記念講堂。
- 歴史ある建物を残すのは大変なことで、壊される可能性もあったということで、なるべく残してもらいたい。
- 大学の施設なので見学させて頂きありがとうございました。貴重なお話もありがとうございました。
- 講師の方々の建物に対する思いが感じられて良かったです。
- 精神科病棟が耐震化されているかは心配になりました（学生さんが使用されているので）
- 普段見られない建物に入れ、見学できてとても良かったです（ありがとうございました）
- 旧本館の内部に入りたかった。入れなくても映像は見たかった。
- ゐのはな記念講堂の中に入れたのがとても良かった。
- 旧医学部本館をどうにか残してほしい。そして見学できると尚うれしいです。
- 医学部旧本館の外観を見たことで更に内部を見たくなった。記念講堂もゆっくりと見ることができ、竣工当時の姿が想像できた。
- 長い歴史の中で時代の背景を伺いながら、それぞれの建物の見学ができ、大変貴重な機会となりました。特に記念講堂は当時のままの部分と“新たなる部分”との対比がおもしろく、見ごたえがありました。
- (不満に☑について) すみません、旧本館内部を見学できると思っていたので…記念講堂やサークル館は自由に見学させていただき、良かったです。
- 精神科病棟（家族が千葉大医学部卒で精神科医師だったので）
- (同窓会館について知らなかったので) 説明を聞くまでそんなに新しい建築だと思わなかった。理由は劣化。

千葉県内の建物で見学してみたいもの

- 千葉県立安房南高校旧第一校舎
- 勉強不足で思い浮かびませんが、何か機会がありましたら、お声がけさせてください。
- 千葉大旧医学部の内部を見せて頂きたい。屋上庭園は、大変関心が、あります。
- 市川国府台にある恩賜館
- 旧医学部本館、千葉刑務所
- 逆に教えてください。
- 医学部旧本館、観たいです。
- 千葉大医学部旧本館
- 医学部旧本館も入場料とられても良いので中をぜひ見てみたい。一部分でもよいので公開してほしい。
- 県立千葉高校講堂。千葉大学医学部旧本館。
- 本日お話のあった千葉高校の講堂が気になりました。
- ゐのはな記念講堂の改修前の姿も、医学部旧本館も「もっとはやく知っていれば見られたのに」という気持ちになった。
- ふだん見せていただけないものならば何でも。
- 千葉県立千葉高校講堂
- 市川市の東山魁夷さんのアトリエ（吉村順三さん設計）を拝見したいです。
- 千葉高校内の建物
- ご紹介のあった教会とトヨペット
- 新旧バリエーションに富んだ企画に期待します。
- 旧大多喜町役場、旧医学部本館
- 千葉経済高校のレンガ造建築

実施してほしい建築にまつわるイベントや講演会

- 街づくりに寄与した建物群
- 設計者ご本人からの説明があると勉強になります。

- 今回のような身近だが、丁寧に聞かないとわからない文化的な価値、歴史的な価値の建物を見てみたい。
- 千葉県に残る皇室ゆかりの建築について。
- 県立美術館や千葉県文化会館、新検見川の駅前のプロムナードなど大高正人さんの都市と建築の融合などのシンポジウムがあったらとても楽しいと思います。
- 一般市民が建築とまちの景観を愛し、大切に思う心を育てる企画が欲しい。
- 歴史的建造物の改修について／千葉県立中央図書館がたいへん心配です。
- 近代建築の紹介／未公開建物の見学会
- 今日のような見学会はとてもいいと思う。話が直接聞けるのもありがたい。
- 若手建築家の考える未来とかの講演
- 県文化会館の工事が終わったら、中央図書館とあわせて見学会などあるといいです。
- 大高正人先生のシンポジウムがあれば聞いてみたい。
- 医学部本館はもちろん、県立図書館など特に取り壊しが心配される建物の見学会の他、それらの空間を活用しての音楽会や映像体験など、一般の方々に建築や空間の魅力が直接伝わる「使って素敵だから残そう！」的なことをやりましょう！！

運営や参加費など本日の会について意見があればご自由に

- ご教授ありがとうございました。
- 参加費は安いと思います。特に資料の冊子が充実しており、びっくりいたしました。
- 1000円の資料代だけで、この内容は、贅沢過ぎます。ありがとうございました。
- 立派な資料をいただき、リーズナブルだと思います。
- とても有意義な時間でした。ありがとうございます。
- 最初のご挨拶や講演が始まったくらいまでは「ちゃんとした会に参加してしまった…ついていけないのか…」と不安だったが、とても楽しかったです。
- 穎原先生の玄鼻山エリアの評価に、青葉の森の中央博やその他の千葉大の校舎、矢作の水道塔、県庁周辺の建物群もあわせた群が評価されるとこの地域がもりあがって良いかなと思いました。とても楽しい見学会を企画いただきましてありがとうございました。
- 参加費はあってよい／ネームプレートで色分けしてグループ化されることはあまり良い感じがしない。
- 企画に感謝します。
- 今回の見学会、成功でしたね。6団体常連以外の方も多数おられて良かったですね。
- 素晴らしい会場、ありがとうございました。
- ありがとうございました。
- 非常に貴重な機会でした。ありがとうございました。
- 講演会場の上部に遮光性がなかったのでスライドがとても見にくかった。講演は別会場で行い、同窓会館は見学のみとしても良かった気がします。ただ、とても貴重な機会でした、ありがとうございました。
- 次回も楽しみにしています。
- 寒い中のご案内、ありがとうございました。
- 印刷資料ありがたいです。PPTも手元にあると助かります。投影が見えにくかったのです。
- 非常に有意義な時間となりました。皆様ご準備お疲れさまでした。是非また参加したいと思いました。
- ありがとうございました、次回も期待します。よろしくお願いします！！
- キャンパスマスタープランについてどのような計画となっているのか（正門が変わったりするとどのように整合性を取っているのか）
- 群造形の保存におけるランドスケープデザイン、ディテールに関してどのように考えているのか教えていただけるとありがたいです。